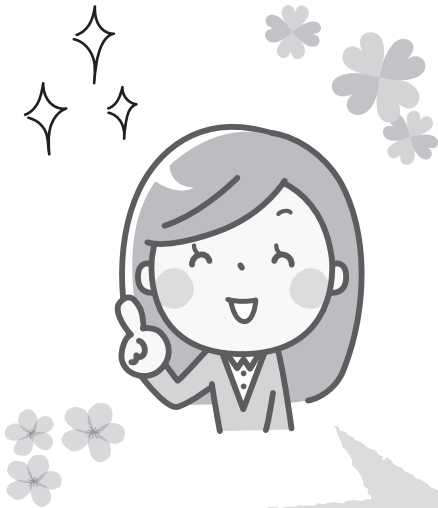




編集・発行

夙川地域

コミュニティ協議会



夙川地区環境衛生協議会は夙川自治会会員で構成され^(*)、快適で住みよいまちづくりを目指し、環境衛生の向上に努めています。地域の美化活動を推進し、関係団体と連携してごみ減量などの活動にも参加しています。

(*) 郷免町・御茶家所町自治会は、香櫨園地区環境衛生協議会に所属



住みよいまちづくりを目指して
夙川地区環境衛生協議会

夙川地区環境衛生協議会 会長 井上克己

「わがまちクリーン大作戦」では、地域の人たちが気持ちよく過ごせるように夙川河川敷や公園、道路などの清掃をしています。毎回、ボーイスカウトや家族連れなど大勢の人が参加し、小学生はエコスタンプをもらうのを楽しみにしています。

これからも、皆さまのご協力をお願いします。

市内一斉 6月と12月
「わがまちクリーン大作戦」!!



みんなでまちをきれいに



活動することもあり

合同で

「夙美会」と

清掃している

周辺を

夙川公民館

毎月1回、



募集中!

会員

同協議会の

参加しました

第67回 西宮市環境衛生大会

2024年1月25日 西宮フレンテホール

主催 西宮市・西宮市環境衛生協議会

- 各地区の環境衛生実践功労者・団体の表彰状授与
- 記念講演「気候危機、私たちが今やっておくべきことは何か」

~どのようにしてCO₂を減らし、どのようなリスクに備える必要があるのか~

高田 敏則氏

ガールスカウト兵庫第33団

団員保護者からの紹介



子どもにキャンプ体験をさせたいと思う保護者の皆さん、さまざまな活動を通じて子どもたちの成長を願う皆さん、ぜひ、ガールスカウト兵庫第33団の体験にお越しください。

問い合わせ

gshyogo33@gmail.com



越木岩公民館で入団式とフライアップ式

ガールスカウト兵庫第33団は、夙川地域を中心に、主に夙川公民館や越木岩公民館で第1・3日曜日に活動しています。昨年度も新しいスカウトが入団して、現在団員31人です。

テンダーフット(就学前1年)、ブラウニー(小学1〜3年生)、ジュニア(小学4〜6年生)、シニア(中学生)、レンジャー(高校生年代)、成人会員(18歳以上)、リーダーで構成され、さまざまな活動を行っています。制服姿もとてもすてきですよ。

● 昨年の主な活動 ●

- 1月 初釜、お茶の作法を学び、和菓子をいただく
- 2月 世界の課題に取り組む「ワールドシンキングデイ」。ガールスカウト共通のテーマ「私たちの世界、私たちの発展する未来」で環境問題について学ぶ
- 3・4月 春舎営でカートンドッグを作る。JR福知山線廃線敷ハイクにも…
- 5月 入団式とフライアップ式(進級式)も執り行われる。ボーイスカウトのバザーに参加。さまざまなゲームを考えたクラフト作成を楽しむ



初釜 ちょっと緊張

- 7・8月 夏キャンプ、毎年楽しいキャンプイベントが企画される
- 9月 越木岩神社秋祭りたんじり巡行でお神輿と一緒に練り歩く
- 10月 テーブルマナーを体験
- 12月 わがまちクリーン大作戦にも参加。そしてクリスマス会では、クッキーやケーキを焼きカレーにサラダを作ったりと、自分たちで手作りパーティーも楽しむ



キャンプの食事はおいしいよ。段ボールオーブンを使って

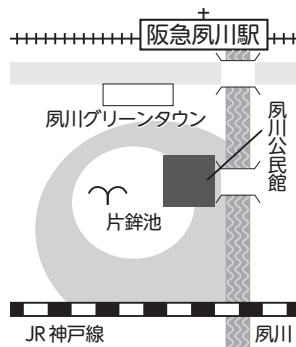
地域の公園紹介

お散歩に行きませんか?

その1 夙川河川敷緑地

(夙川公園)

地域の夙川河川敷緑地は、夙川公民館や片鉾池を囲み、子どもたちから高齢者、また桜の頃には遠方の人たちも大勢訪れる公園です。市の桜祭りの会場にもなります。



桜と噴水と公民館が映る片鉾池



ずっと続く石の道



カラフルな遊具



自治会主催の「夙川まつり」の会場やボーイスカウトのバザー会場にもなり、ゲートボールを楽しむ人たちの姿も見られます。片鉾池には野鳥の姿も見られ、南側には遊具もそろい、普段は近くの園児たちや親子連れが遊びに来ています。

楽しく学ぶ
夙川公民館
 地域学習推進員会の
講座

新春コンサート

夙川自治会 共催

今年初のホール講座は、佐谷記世さんのチェロと村上由香さんのピアノデュオが奏で

る映画音楽で、1月21日に開催しました。メロディーを聞けばすぐにタイトルやシーンが浮かぶ映画はたくさんありますが、近年はそれが減っているようにも思います。そのような中で、1930年代から90年代の名画から、聞き覚

えある20曲を選んだ90分となりました。「ひまわり」「サウンド・オブ・ミュージック」「ニュー・シネマ・パラダイス」「オーバー・ザ・レインボー」など…。

チェロは人間の声に一番似ているといわれます。公民館ホールには美しい音色が響きわたり、満員の入場者の拍手を受けていました。

椅子カキラ

恒例の講座、体の不調改善体操「椅子カキラ」を、金子さつきさんを講師に迎えて2月8日に行いました。カは関節、キは機能、ラは楽になるという意味で、大阪が発祥の

みんなで歌いましょう

夙寿会 共催

体操です。椅子に座って行うため体の負担が少ないことが特長で、深く息を吸うことにより肋骨を動かす、背骨を整えることで肩こり、腰の痛みなどを緩和させます。90分の講座の中で、30分間休まず音楽に合わせて運動すると心地よい汗が！ 複雑な動きもななく、座って行える体操をお勧めします。

ソプラノ歌手でボイストレーナー・喜多あゆみさんの「みんなんで歌いましょう」と銘打った歌唱講座が、3月3日に行われました。歌うための身体の仕組みと使い方、ストレッチで体幹を感じて呼吸法を学び、みんなで大きな声で楽しく歌います。休憩を挟んで、三木露風作詞・山田耕筰作曲の童謡『赤とんぼ』と、フレンチポップの名曲『オー・シヤンゼリゼ』を村上由香さんのピアノ伴奏で全員で合唱。最後は喜多さんによる『この道』で締めくくられた90分のプログラムでした。

理科ちゃんの実験教室

夙川地区青少年愛護協議会 主催



夙川小学校第1理科室で、「理科ちゃんの実験教室」が2月17日に開かれました。授業ではやらない実験の数々が好評で、毎年行われています。

目に見える！と子どもたちは歓声を上げていました。次は「傘袋ロケット」。空気の量、羽の付け方や、投げ方に工夫をしました。

講師の夙川小学校6年生担任の藤本義文先生、若林耕平先生、1年生担任の榎本啓介先生（2月現在）が、いろいろな材料を用意し、楽しく学べる実験教室になりました。音の実験では、プラコップに糸をつけてティッシュペーパーで糸をこすると鶏の鳴き声のような音が出る「コケコップ」とモールで作ったかわいいへびと紙コップを使った「ダンシングスネーク」。音が

その後、3、6年生は「回り続けるコマ」。重さの位置と摩擦の量によってCDで作ったコマがびっくりするほど長く回ることが分かりました。1、2年生は「やじろべえ」。針金を真ん中で曲げ、釣り合う様子を観察します。「重り代わりの飾りをどう付けたら釣り合うかな？」「長さは何にやぐにやにしたらどうか？」と子どもたちは真剣に取り組んでいました。不思議に思ったことや、なぜ、どうして、と思う好奇心はとても大事。理科に興味を持つきっかけになったのではないのでしょうか。



回り続けるコマ



「コケコップ」の音にみんなびっくり！

5・6月の講座予定

ベビーマッサージ

講師 鳴坂 広美

5月24日(金) 10:00~12:00
 夙川公民館 2階和室

10時より 2カ月~6カ月 10人
 11時より 6カ月~1歳未満 10人
 参加費 500円(オイル代)
 申し込み 5月8日(水) 11:30~

園芸講座

講師 松之内 孝

5月30日(木) 10:00~11:30
 夙川公民館 第2集会室 定員20人
 参加費 2500円(材料費)
 申し込み 5月8日(水) 11:30~

ナレーションと朗読

講師 畑中 ふう

6月16日(日) 14:00~15:30
 夙川公民館ホール 無料
 定員190人(先着順)

詳しい内容は回覧、掲示ポスター、西宮市HP(公民館イベント)をご覧ください。内容・日程が変更になる場合があります。事前にご確認ください。

お問い合わせ 夙川公民館 TEL 33-1928

「ふれあい食事会」 ボランティアに 参加して



2回目です!
M・K(40代)

夙川地区社会福祉協議会 主催

食事会の午前中、夙川公民館実習室に集まり、食器の煮沸消毒から始まります。ボランティアの人数は約20人ほど。4班に分かれ、一つの班で一つの料理を仕上げます。献立は、管理栄養士の先生がメイン料理からデザートまで構成し、レシピが手渡されます。野菜はゆでる代わりに蒸して使うなど、普段自宅ではしないようなこともあり、勉強になります。

配膳係担当者は、時間になると会場の1階集會室に行き、テーブルをセッティングします。ランチョンマットを敷き、花も飾り、すてきなランチタイム会場になります。

食事会参加者のにぎやかな食事時間が終わると、私たちボランティアは食器を洗い、



ボランティア、仕事中!

布巾などタオルの煮沸をしてその日の作業を終わります。

まだ参加して2回目ですが、出した皿がきれいになって戻ってくるのがとてもうれしいです。また地域のボランティアメンバーと交流もでき、情報交換もできます。

一人暮らしの食事会参加の皆さんに、ひとときでも喜んでもらえることが私自身もうれしく、今後も続けていきたいな、と思っています。

※「ふれあい食事会」に参加できるのは、一人暮らしの70歳以上の人で、事前登録が必要ですが、ボランティアも募集しています。

TEL 36.4654

給食部部長 吉村

久しぶりの豆まき!

主催 須佐之男神社節分祭実行委員会
後援 一般財団法人森員永保社

コロナ禍で中止になっていた須佐之男神社の「節分祭・豆まき」が、久しぶりに2月3日の夕刻に行われました。16時から行われていた「とんど」の火が燃え終わる18時過ぎには、100人近い人が境内に集まりました。小さな子どもを連れた家族連れが目立ちます。

暗くなった境内でただ1カ所明るく照らされた社殿の前で、宮司さんたちの「福は内」という言葉とともに、前に出ていた子どもたちの手のひらに豆が配られました。その後、参加者全員に豆と餅の入った袋が手渡されました。

夙川小学校6年生の男の子は「コロナの前も来ていたよ」と、友達と参加していました。

今回は「鬼さん休憩中のため、鬼さんへの豆まきは中止」だそうで、鬼の登場はありませんでした。



幻想的な夜の境内

参画と協働のまちづくり コミュニティ 推進大会 南さんが表彰 おめでとうございます



第1部の会場内

西宮コミュニティ協会と市が主催する「コミュニティ推進大会」が、2月17日に市立勤労会館で開催されました。第1部の表彰式で、夙川地域からは「宮っ子」編集員の南薫さん(高塚町)がコミュニティ協会賞を受賞しました。

第2部は、「地域の未来から、取組みを考える」というテーマでの講演会で、浜甲子園団地周辺のコミュニティサポートをしてきた(株)HI TOTO WAの奥河洋介さんから、未来を意識した取り組みなどを聞きました。

今年のロウバイ 高塚公園 (1月29日撮影)



スカウトマルシェ 開催のお知らせ

5月12日(日)10時~14時
場所 夙川河川敷緑地
(阪急苔楽園口駅東側)

リサイクル品販売
軽食・ゲームコーナー

問い合わせ
marche@sh-s.net
夙川スカウト(ボーイスカウト西宮
第3団・第13団)育成会